



## 面接についての授業を実施しました

11月～12月にかけて総合的な学習の時間を6時間使い、面接についての授業を行いました。  
入試の中で面接がない人もいますが、卒業後のその先の上級学校への進学の際、またはアルバイトや就職活動の際など多くの人がこれからの人生で経験することになります。  
面接は、その先の「キャリア (=人生)」を決める大切な機会となります。  
だからこそ、面接の本質である「自分を表現する」ことや、「相手 (進学先・就職先や面接官) を意識したコミュニケーション」に重点を置いた内容で実施をしました。

### 1時間目 面接の基本理解

面接の種類や流れ、身だしなみや所作など、面接を受けるにあたって大切な基本情報を理解しました。  
面接は、進学・就職共通して、受けている人が、その学校や会社にとって相応しい人物であるか、お互いの相性を確かめる機会になります。

今回学んだ内容は、今回の入試以外の面接の場面でも共通して大切なことばかりなので、ぜひ覚えておくとよいでしょう。

### 2時間目 こんな質疑応答は、○?×?

面接官の質問への回答例をみて、どのような回答をすると適切だと思うか、自分が面接官だったらどう思うかについて、個人やグループで考えて共有し、面接での受け答えについて理解しました。

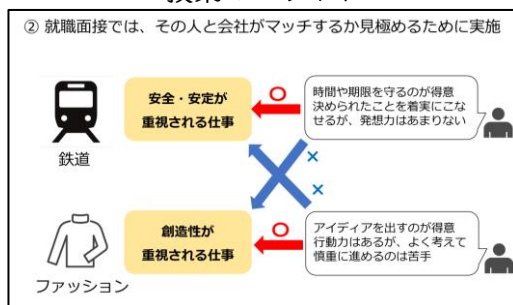
立場をかえて見てみることで、質問への受け答えが相手にどのような印象を与えるかが分かりました。

### 3,4時間目 面接のよくある質問への回答を考えよう

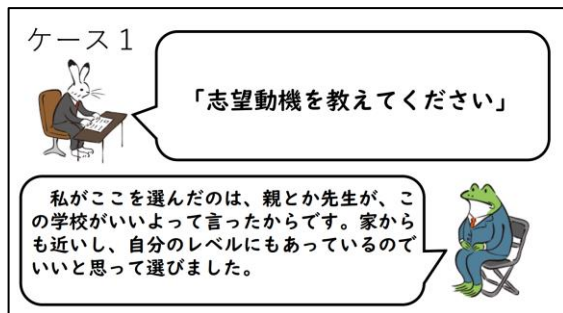
面接でよく聞かれる質問について、志望先ごとにどのように回答をするか考えました。

1時間目や2時間目で学んだ内容を踏まえて、どのように回答できると、より適切に伝えることができるか考えながら進めることができましたね!

#### <授業のスライド>



#### <授業のスライド>



#### <面接でよくある質問例>

- 志望動機は?
- 中学校生活の思い出は?
- 将来の夢は?

## 5時間目 客観的にみてみよう（面接の実践）

面接官役と受験生役、その様子を観察する人に分かれて台本に従いながら面接のロールプレイを行い、それぞれの立場で見た面接の様子（受験生の身だしなみや所作、受け答えの良かった点、改善点など）を伝え合うことで、面接で気を付けるべき点を理解することができました。

----- 観察者として客観的に見て気付いたこと（みなさんの回答） -----

### <受験生役のよかった点>

- ・声が大きく、はきはきしていた。
- ・お辞儀が丁寧。
- ・自信をもって話せている。
- ・姿勢がいい。
- ・敬語で話せている。
- ・説明が順序だっていてわかりやすい。



### <受験生役の改善が必要な点>

- ・がに股だった。
- ・友達と話しているような口調だった。（「えー」、「んーと…」が多いなど）
- ・準備をしていない様子が伝わって、その学校に入りたい意欲が見えない。
- ・姿勢が悪い。



## 6時間目 模擬面接にチャレンジしよう！

5時間目とは異なり、今度は、ロールプレイの台本なしで、受験生として面接官役からの質問に受け答えをし、面接における自身の課題を見つめることができました。

### <面接官をやってみての気付き>

- ・目を見て話をされると熱意が伝わってくると思った。
- ・受験生の声が聞き取りやすいとありがたいと思った。敬語かどうかよりも、質問への回答になっているかどうかの方が気になる。
- ・目線と姿勢がよく分かるので気を付ける必要があるとよくわかった。

### <受験生をやってみての気付き>

- ・笑顔と質問にちゃんと受け答えをすることの両立が難しい！
- ・言いたいことがあってもうまく言葉にまとめられない。日頃からちゃんとした受け答えを意識することが大事。
- ・緊張すると頭が真っ白になるので、あらかじめ準備しておくことがとても大事。

## キャリアビのつばやし ~AIの回答にあなたは どう思う？ 考える力を伸ばそう~



● You

名古屋市立 高校の受験の面接において、志望動機を考えてください

🗣️ 某生成系AI

私は名古屋市立 高校を志望する理由は、その学校が提供する多彩な教育プログラムと、卓越した教育スタッフに魅力を感じるからです。 高校の総合的な教育方針が、知識だけでなく、豊かな人間性や社会性の育成に焦点を当てていることに共感しています。また、先進的な教育手法や生徒同士の協力による学び合いの文化は、私の成長にとって非常に重要だと感じています。 高校での学びを通じて、自分の可能性を広げ、将来に向けて準備を整えたいと思っています。

とある高校の志望動機を生成系AIに考えてもらいました。ここまでの授業で面接について熟知した皆さんから見ると、この回答、どう思いますか？

大学入試や就職試験の面接では、受験者側も、面接する側もAIを活用する場面が増えているそうです。

受験者側のメリットとデメリットには、何があるでしょうか。ぜひ考えてみてください。